

人口減少対策戦略本部（令和4年度第2回） 会議次第

日時：令和4年12月1日（木）14：30～16：00

場所：5階 第1委員会室

1. 開会

2. あいさつ（3分）

3. 議題

（1）これまでの経過等の確認

第1回人口減少対策戦略本部会議の振り返り

①人口減少対策の目標について

■本市の人口減少対策の目標

第2期長期総合計画	令和7年 32,700人以上（国勢調査人口）
第2期人口ビジョン	令和42年 18,800人程度…令和7年 31,296人（国勢調査人口）

■人口減少対策の取り組みの具体的な達成目標

25～34歳の転出抑制に効果のある対策を実施し「令和7年社会増減を均衡させる」

②対策の検討手法・人口減少対策の定義について

■対策の検討手法

令和3年度では、「働く場の確保」「安心して住み続けることができる環境づくり」「人を呼び込むための仕組みづくり」の3つ柱で人口減少対策事業を取りまとめている。令和4年度もこの3つの柱で担当部署において施策・事業の検討を行う。

■戦略本部が議論する人口減少対策の定義

人口減少対策は総合施策であり、市が実施する施策は全てが人口減少対策であるが、戦略本部が議論する人口減少対策とは、「人口動態における本市の課題を踏まえ、課題解決に直接効果のある取り組み」→「集中対策」として新たに追加するものと定義する。

なお、人口減少対策は総合施策であることから、人口減少対策としては戦略本部が議論する「集中対策」以外の施策も含めて全体を取りまとめ公表していく。

③目標達成のためのターゲットの設定及び重点を置く事項

■住者誘致のためのプロモーションに向け、どの層にターゲットに重点を置くのか。

…本市出身者の若者（15歳～24歳・高校、大学生）が帰ってくる施策の充実

■庄原市の社会減が継続している状況をふまえ、どの層にターゲットに重点を置くのか。

…働く世代・子育て世代（25歳～34歳）を転出させない施策の充実

■活力ある地域を維持に向け、交流・関係人口を創出し移住人口につなげる取り組みも必要。

…移住者（地方で住みたい若者・テレワーク可能な企業の社員等）を増やす施策のさらなる充実

（2）人口減少対策事業の検討状況について

①働く場の確保 コロナ禍におけるテレワークの進展への対応

②安心して住み続けることができる環境づくり 子育て世代の負担軽減・子育て世代交流・多世代交流の推進

③人を呼び込むための仕組みづくり 県立広島大学生との連携・庄原ファンクラブでのプロモーション強化・デジタル技術の活用推進

（3）今後のスケジュールについて

①担当課・関係課での事業の詳細検討

②第3回本部会議 12月23日（金）

令和4年度人口減少対策戦略本部構成員名簿

NO	所属・職名	名前	備考
1	市長	木山耕三	
2	事務担当副市長	大原直樹	
3	事業担当副市長	矢吹有司	
4	総務部長	島田虎往	
5	生活福祉部長	岡本 貢	
6	企画振興部長	加藤武徳	
7	環境建設部長	石原博行	
8	防災・災害事業監	森山泰人	
9	教育部長	片山祐子	
10	人口減少対策戦略プロデューサー	梅木敏明	

事務局

NO	所属・職名	名前	備考
1	企画振興部企画課長	田部伸宏	
2	企画振興部いちばんづくり課	足羽幸宏	
3	企画振興部いちばんづくり課	世良 望	